

一般質問

Onna Village Assembly
第7回恩納村議会定例会 平成22年9月17日

今回の一般質問の状況 (〇は今回掲載された質問です)

長浜 善巳 議員 ☎965-2100 P-5 ○若者の雇用対策について ○観光振興について	宮崎 豊 議員 ☎966-2458 P-7 ○国道58号線の雑草等の管理について ○恩納バイパスにアクセスする村道の安全対策について
親泊 一元 議員 ☎966-2610 P-6 ○瀬良垣漁港について ○恩納村まちづくり基本構想について	吉山盛次郎 議員 ☎965-0669 P-8 ○高齢者福祉について ○恩納村の環境保護について ○児童生徒の学力と体力の格差について
山内 鈴子 議員 ☎964-3468 P-6 ○瀬良垣漁港整備計画について ○図書館建設について ○防災行政無線放送について	

議会会議録は議会事務局、各字公民館でご覧いただけます。また、村ホームページ(会議録)からも検索できます。

■発行：恩納村議会 ■編集：議会広報委員会
住所：沖縄県国頭郡恩納村字恩納2451番
電話：(098) 966-1199
メールアドレス：gikai@vill.onna.okinawa.jp

若者の雇用対策について

長浜 善巳 議員

質 長浜善巳
村内の若者雇用対策はどのようになっているか。

答 商工観光課長(名城淳一)
毎年1回ハローワークの職員と行政、商工会で意見交換はしています。

質 長浜善巳
就労機会の創出に行政が果たすべき役割が重要である。方策はないか。

答 商工観光課長(名城淳一)
村の施設を管理させ、民間のノウハウで雇用を創出、水産物加工施設や海ぶどう施設、平張ハウス整備などによる雇用対策。村の関係団体、村内事業所と十分連携していきたい。

質 長浜善巳
具体的な業種を絞り込み本村に合った雇用創出と人材育成が

重要と考えるが。

答 村長(志喜屋文康)
就業実態として7割方が観光サービス業に携わっている。若い人達を将来のホテルの有能な人材として育成していきたい。講習会を積極的に取り入れていく。

質 長浜善巳
中学校では生徒達への将来を見据えたキャリア教育が行われているか。

答 教育長(石川哲夫)
職業観をつけてもらおうと言う事で取り組んでおります。いま企業、経済界が求めている人材というのは論理的な思考力を持った若者、あるいは行動力、コミュニケーション能力、この3つの観点から採用しているようです。そういったことを見据えて、キャリア教育を進めている。

観光振興について

長浜善巳

質 中国、韓国、台湾からの観光客の受け入れ態勢はどのくらい進んでいるか。

答 商工観光課長(名城淳一)
コンベンションビュローと連携が必要。村の特徴である海浜のPR、誘客活動を共にできればと考えております。情報発信のための多言語パンフレットの作成も準備しております。

質 親泊一元
た結果、理解を浮桟橋について漁民が示した。その利便性についてお互い検証して再度協議。

質 親泊一元
新規事業に多目的広場の芝張り、駐車場の整備、トイレ、休息所、樹木、フェンスと計画されております。そういう計画がみんな終われば素晴らしい漁港になると期待しております。どういう形で事業をしていくか。

質 農林水産課長(大城哲夫)
水道施設そして安全面から入口のゲートフェンスを今期の補正に計上してあります。環境整備的事業の要望として照明灯や広場、植栽、フェンス等を要望して取り上げている。荷捌き施設、漁具倉庫、巻き上げ施設について漁業組合と調整しながら実施計画を練っている。

質 農林水産課長(大城哲夫)
近年は全国的に浮桟橋が主流で、地元漁民を招集して議論し

恩納村まちづくり基本構想について

親泊一元

質 恩納村まちづくり基本構想について事業の進捗状況。

答 村長(志喜屋文康)
現在基地が集中しております。瀬良垣、太田、恩納の3地区において観光、伝統文化、農林水産業に係わる総合的な交流拠点施設整備を実施。それぞれ3つのエリアに観光交流拠点、文化・芸能交流拠点、農林水産業を通じた交流を柱とした事業展開を行う。現在基本計画、実施設計を策定するための作業を行っております。防衛省の告示を経て事業採択されるということになります。平成24年度に実施設計、それから平成25年度に工事着手するという事で事業を進めている。

瀬良垣漁港整備計画について

山内 鈴子 議員

質 山内鈴子
8月27日に地域水産物供給基盤整備事業として、整備を進めておりました瀬良垣漁港が完成いたしました。今後の瀬良垣漁港の整備計画について答弁いただきたい。

答 農林水産課長(大城哲夫)
照明灯、広場、トイレ、植栽やフェンス等については、いま県に要望をしています。荷捌き施設、漁具倉庫、巻き上げ施設等その他養殖施設等を漁業組合と調整して計画していきます。

図書館建設について

山内鈴子

質 図書館の建設設置場所はどのように検討なさっているのか。

答 社会教育課長（仲村敏安）

調査検討委員会の答申を受けてまして、既設の公共施設を検討中です。

質 山内鈴子

現段階において、図書館の建設は何年度を目標に作業を進めているのか。

答 社会教育課長（仲村敏安）

現在ある公共施設のどの施設が使えますかということを含めて検討しており、平成24年度開館目標として、業務を推進しております。

答 総務課長（外間 毅）

業者の方々と調査をしているところで、その結果を踏まえて改善の方法、スピーカーの方向、音量の調整を検討しながら対応していきたい。

質 山内鈴子

防災行政無線委託料として402万7千800円が計上されていますが、今後も毎年防災行政無線委託料として400万円余り予算が必要なのか。

答 総務課長（外間 毅）

企業の方々と管理上の問題見積入札等も含めて検討していきたい。

質 山内鈴子

電光掲示板防災行政無線の取り付け工事費1基幾らの工事費を要したか。

答 総務課長（外間 毅）

手持ち資料がありませんので、後程報告をします。

宮崎 豊 議員

国道58号線の雑草等の管理について

質 宮崎 豊

58号線の車道歩道ともに雑草が生い茂り大変危険な状態であります。恩納村部分の経費はいくら掛っているか。

答 建設課長（古賀弘之）

昨年度千400万円、今年度500万円。

質 宮崎 豊

国に要請なさっているか。

答 村長（志喜屋文康）

国交大臣と北部首長の意見交換会、総合事務局長との懇談会で要請した。

質 宮崎 豊

全国基準でやっている。逆に沖縄は回数を増やさないといけない。村で動きませんか。何らかの方法はないか。

答 村長（志喜屋文康）

地域の方々が除草作業できる

仕組みを作っていくきたい。

質 宮崎 豊

ボランティアが主体という意味ですか。



答 村長（志喜屋文康）

行政区の清掃活動の中でやっていただく検討が協議になる。

質 宮崎 豊

赤間の坂道は綺麗にされています。

答 建設課長（古賀弘之）

当然村道で年2〜3回刈って状況に応じて増える場合もあります。

答 社会教育課長（仲村敏安）

調査検討委員会の答申を受けてまして、既設の公共施設を検討中です。

質 山内鈴子

現段階において、図書館の建設は何年度を目標に作業を進めているのか。

答 社会教育課長（仲村敏安）

現在ある公共施設のどの施設が使えますかということを含めて検討しており、平成24年度開館目標として、業務を推進しております。

答 総務課長（外間 毅）

業者の方々と調査をしているところで、その結果を踏まえて改善の方法、スピーカーの方向、音量の調整を検討しながら対応していきたい。

質 山内鈴子

防災行政無線委託料として402万7千800円が計上されていますが、今後も毎年防災行政無線委託料として400万円余り予算が必要なのか。

答 総務課長（外間 毅）

企業の方々と管理上の問題見積入札等も含めて検討していきたい。

質 山内鈴子

電光掲示板防災行政無線の取り付け工事費1基幾らの工事費を要したか。

答 総務課長（外間 毅）

手持ち資料がありませんので、後程報告をします。

質 宮崎 豊

国の予算。ラス村で予算を追加して村業者で対応する方法はとれませんか。

答 村長（志喜屋文康）

国道は国の管理なんです。村道じゃないんです。先例をつけちゃうと、恩納村の国道は村ができるんじゃないかとなる。だから慎重に対応しなくちゃいけない。

恩納バイパスにアクセスする村道の安全対策について

質 宮崎 豊

村道72号は対策が必要と思います。3月定例会でも質問していますが調査はされたか。

答 建設課長（古賀弘之）

この路線を整備することが本筋だと考えており再度調査してやる。

質 宮崎 豊

カーブミラー、ガードレールが必要、計画されるか。

答 建設課長（古賀弘之）

設置必要だと思いますんで、地域と協議しながら検討したい。

質 宮崎 豊

開通前に、その他のもバイパスに通ずる村道、もう一度点検して危険箇所対策されるか。

答 建設課長（古賀弘之）

現場を見ながら調整したい。

吉山盛次郎 議員

高齢者福祉について

質 吉山盛次郎

高齢化率をお示してください。

答 福祉健康課長（金城尚子）

平成21年度は20%。22年8月現在2千98人で20・12%となっています。高齢者の将来人口は平成23年度に減少。その後増加し平成26年度に2千192人と推計されています。

質 吉山盛次郎

要介護老人の世話、独居高齢者の介護の実態とその施策を伺

います。

答 福祉健康課長（金城尚子）

要介護認定者は過去5年変化はなく認定率は20%。対策は地域包括支援センターを中心に施策ケアマネと連絡を取りながら、介護者や家族の相談、支援と共介護予防教室を各字で開催しています。独居老人はシルバークービス、緊急時に緊急通報装置を自宅に設置し、業者から電話する。包括支援センターは独居老人を常に訪問しております。

恩納村の環境保護について

質 企画課長（佐渡山安正）

平成3年度設置された環境保全条例に基づき開発、利用等について指導してきた。現在条例に基づいて開発等を行なっている。

質 吉山盛次郎

持続可能な観光産業を自然を

質 吉山盛次郎

全国学力テストの概要を伺います。

答 教育長（石川哲夫）

今回の全国学習状況調査については、全学校参加をしています。小学校について全国との差が一桁台に四教科なっており、随分改善されてきている。中学においても、やや全国、県とも狭まっているけど厳しい状況には変わりません。

児童生徒の学力と体力の格差について